

学校の部活動に係る活動方針

①部活動の意義（「香川県部活動ガイドライン」より）

部活動は、学校教育の一環として、スポーツや文化及び科学等に興味と関心をもつ同好の生徒が、教員等の指導の下、自主的・自発的に活動を行うものであり、新たな知識や技能の獲得等を通じて、その活動の楽しさや喜びを味わい、生活に豊かさをもたらす意義を有している。また、部活動は生徒が授業で体験し、興味関心をもった技能等をさらに深く体験するとともに、授業で身に付けた技能等を発展させることや、部活動での成果を授業で生かし、他の生徒に広めることもできる。さらに、学級や学年を離れて、生徒が活動を組織し、展開することにより、生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感を育成し、仲間や教員等と密接に触れ合う場としても大きな意義を有している。

このように、部活動は、生徒のスポーツや文化及び科学等の活動と人間形成を支援するものであり、その適切な運営は、生徒のバランスのとれた心身の成長と明るい学校生活を保障するとともに、学校に対する生徒や保護者、地域の信頼感をより高めることにつながる。

②活動方針

- ・「高邁自主」の精神のもと、文武両道に基づく教育活動を実践し、社会の変化に柔軟に対応し主体的に行動できる心豊かでたくましい人間の育成をめざす。（坂出高校「教育目標」）
- ・部活動を重視し、学習との両立の実践を通して、たくましい心身と自主自立の精神を育てる。（坂出高校「重点目標」より）